

明治四十二年 茨城縣統計書第三編 一業ノ部

産業ノ概況

農業

一米麥作ノ景況

米作ハ播種以來氣候適順ニシテ稻苗ノ發芽及生育トモ良好ナリシモ移植期ヨリ移植後ニ於テ天候不良ニ陥リシ爲メ分蘖ニ多少ノ影響ヲ及シ且往々水電害等ヲ被リシカ幸ニ七月中旬ニ至リ氣候順ニ歸シ生育ヲ挽回シタリ然ルニ九月ニ入り再ヒ冷氣ノ襲フ所トナリ中稻ノ開花ヲ妨ケ晚稻ノ出穂ヲ遲緩ナラシメタルモ何レモ差シタル障害ニアラサリシヲ以テ近年稀ニ見ルノ豊收ヲ得タリ今年ニ於ケル作付反別及收穫高ヲ舉クレハ水陸兩田ヲ併セ作付反別十萬五千九町二反步收穫高百四十八萬二千三百十九石ニシテ前年ニ比シ十七萬二千九百四十八石即一割三分二厘強平年ニ比シ二十八萬一千五百五十七石即二割三分四厘強ノ增收ナリ

麥作ハ播種ノ當時ニ在リテハ氣候適順ナリシモ冬季ニ於テ寡雨酷寒ナリシ爲メ生育充分ナル能ハス又春季ニ於テハ降雨多量ニ過キ莖稈軟弱ニ失シ動モスレハ病蟲害ニ罹ラントセシモ其後天氣順ニ復シ生育漸ク佳良トナレリ然ルニ四月初旬稀有ノ風雨ニ遭遇シ被害甚キモノ、如クナリシカ日ヲ經ルニ隨ヒ漸次勢力ヲ回復シ抽穗結實稍良好ナルヲ得タリ今年ニ於ケル作付反別及收穫高ヲ舉クレハ田畑ヲ併セ作付反別八萬七千六百五町一反步收穫高百三十四萬三千六百九十

六石ニシテ前年ニ比シテハ三萬九千七百四石ヲ減シタルモ平年ニ比シテハ十四萬九千五百十九石即一割二分六厘ヲ増加セリ

一 害蟲驅除豫防

短冊苗代ノ作成及害蟲驅除豫防ハ前年ト同ク縣郡官吏及市町村吏員并ニ農會役員等監督勵行ノ任ニ當リ當業者亦熱心之ニ從事シタル結果縣内所々ニ螟蟲浮塵子ノ發生アリシモ被害甚シキニ至ラス撲滅スルヲ得タリ

一 農事試驗場

試驗地田畑合計六町七反步餘ニ於テ前年ヨリ繼續セルモノ、外新ニ設計シタル諸種ノ作物及病蟲害驅除豫防等ニ關スル試驗ヲ爲シ目下實施中ニ屬スレトモ既ニ良好ナル成績ヲ舉ケ一般觀覽人ニ農事改良上ノ注意ヲ喚起セシモノモ少カラス

又蠶業ニ於テハ蠶兒ノ成績良好ニシテ製種ヲナシタリ其中清國種ハ殊ニ優位ヲ占ムレトモ繭形他ト異ナルヲ以テ普及上掛念ナキ能ハス

其他分柝部ニ於テ肥料分柝ノ依頼ニ應シ(此件數一五三)窒扶斯菌ヲ培養シテ野鼠驅除ノ施行ヲ爲シ(此反別三萬八千八百町步餘尙印刷物及種苗ヲ配付スルノ外場員ヲシテ講話及實地指導ニ從事セシメ縣下斯業ノ開發ニ貢獻センコトヲ努メタリ

一 耕地整理

本年度ニ於ケル設計調査豫定面積ハ千二百二十九町步工事監督豫定面積ハ二千三百四十九町ニシテ着々事業ヲ進捗セリ

又山嶽岡阜ノ間ニ介在スル濕田ノ改良ヲ獎勵センカ爲メ補助規程ニ改正ヲ加ヘ且其工事施行ニ關スル設計調査等ニ從事セリ

右ノ外水害其他ノ事由ニヨリ前年度ニ於テ終了セサリシ事業設計調査二千六百二十八町歩工事監督六百八十一町歩ヲ施行シタリ

一 農 會

縣郡市農會ニアリテハ米麥作改良、共同稻苗代設置、堆肥獎勵、牛馬耕獎勵、模範採種場設置、園藝事業、家禽獎勵、共同稚蠶飼育場設置、夏秋蠶專用桑園設置、桑園共進會、桑園ノ改植、座繰製絲部落及精農者表彰、農事講習講話會、農事統計、印刷物配付等ノ事業ニ從事シ以テ其改良發達ヲ圖レリ而シテ縣費ヨリ縣農會ニ補助シタル金額ハ三萬四千六百圓ナリ

一 茶業獎勵

製茶期節中本縣ニ於テ巡回教師二名ヲ雇聘シ專ラ其獎勵ニ從事セシメ又各郡市ニ十五ノ組合アリテ製造方法ノ改良ヲ圖リ粗製濫造ノ弊ヲ防ク等銳意改善ニ努ムル所アリ逐年斯業ノ發達スルヲ見ルニ至レリ

一 晚稻作付廢止獎勵

晚稻カ本縣ノ氣候ニ適セサルハ從來ノ實例ト縣農事試驗場ノ成績トニ照シ炳乎タル所ナルヲ以テ之ニ換フルニ他ノ良種ヲ以テスルハ農家ノ福利ヲ增進スル手段ナルニヨリ或ハ當局ノ吏員ニ訓示シ或ハ一般ノ農家ニ諭告シ實地ノ勸誘ニ印刷物ノ配付ニ晚稻耕作ノ廢止ヲ獎勵シタル結果成績漸ク舉リ九月ニ於テ急激ナル冷氣ノ催スアリシモ收穫減少ノ如キ不幸ヲ醸スニ至ラザリキ

一 干草生産

軍用干草供給ハ年々縣郡各級農會等協力獎勵シタル結果年内供給シタル數量六十三萬八千五百五十貫ニ達シ前年ニ比シ三十八萬貫餘ノ増加ヲ見タリ

一 養蠶

養蠶ノ獎勵ハ本年ヨリ之ヲ縣農會ノ事業ニ移シ各郡農會ニ蠶業技手ヲ置キ以テ親シク當業者ニ就キ指導ノ任ニ當ラシメ又稚蠶共同飼育組合ノ設置ヲ獎勵シタル結果各地ヲ通シテ百五十九ヶ所ノ多キヲ致シ其成績亦頗ル良好ナリキ今年ニ於ケル春夏秋蠶ノ景況ヲ述ヘンニ春蠶ニ在リテハ氣候風雨敢テ適順ナリシニアラサルモ一般飼育法ノ進歩ニヨリ大ナル失敗ヲ見ルコトナク掃立枚數九萬二千三百二十三枚ニ對シ八萬一千三百九十六石ノ收繭ヲ得夏蠶ニ在リテハ五齡ニ際シ氣溫劇ニ高騰セシト供桑ノ充分ヲ缺キシモノアルトニヨリ良好ナル結果ヲ見ル能ハサリシモ掃立枚數九千九百八十六枚ニ對シ五千石ノ生産ヲ得タリ又秋蠶ニ在リテハ掃立以來氣候適順ニシテ發育佳良ニ且桑葉ノ供給充分ナリシヲ以テ稀ニ見ルノ豊收ヲ得タリ而シテ其掃立枚數ハ七萬六千六百枚收繭高ハ四萬五百七十二石ナリ

一 桑園

本縣ニ於ケル桑園ノ反別ハ畑總反別ノ一割四分強ニ當ルニ過キス加フルニ樹株ノ既ニ老衰セルモノ又ハ摘葉過度ノ爲メ荒廢ニ傾キタルモノ少ナカラス且桑園ノ八九割ハ晩生桑ニ屬スルヲ以テ養蠶經濟上遺憾ナキ能ハス故ニ其ノ新設改植ヲ圖リ且夏秋蠶專用園ヲ設ケシムルハ頗ル緊要ノコトナルヲ以テ縣農會ヲシテ各郡農會ニ桑園共進會ヲ開催セシメ一面ニ於テハ改植又ハ新設

ニ要スル桑葉ノ幾部ヲ補助交付セシムル等盛ニ之レカ獎勵ニ從事セリ

一 蠶病豫防

蠶病豫防ノ爲メ常設事務所ヲ縣廳内ニ置キ出張所ヲ北相馬郡取手町ニ六月十日ヨリ九月二十日迄、新治郡土浦町及眞壁郡下館町ニ六月一日ヨリ十二月二十五日迄開設シ之ニ蠶病豫防吏員ヲ配置シ以テ事務ヲ執行セシメタリ而シテ蠶蛆驅除ニ對シテハ大ニ力ヲ致シタル結果其驅除頭數五十四萬七千餘頭ニ及ヒ前年ニ比シ十三萬三千餘ノ増加ヲナセリ又蠶種検査ノ成績ヲ舉クレハ蠶種製造戸數百七十八其ノ製造高製絲用種五萬六千七百七十五枚、原種用種五萬八千三十五枚其蛾數百六十二萬四千九百八十一ニシテ内有毒三十四萬六千四百三十六即チ總數ノ二割一分ニ當リ前年度ニ比シ幾分割合ノ増加ヲ見タリ之レ蠶兒飼育中ノ氣候ニ原因スルモノナラン

一 北海道移民

年内證明書ヲ下附セシモノ團結移住三、單獨移住二十、計二十三件ナリ

畜 産

一 種畜場

本年ニ於ケル業務ハ畜牛飼養及繁殖、餘勢種付、畜牛拂下、耕作畜牛検査、牛乳拂下、牛乳試験及講話指導等ニシテ畜産業改良ニ貢獻シタルコト少ナカラス

一 種牡馬検査

検査場ヲ縣内四ヶ所ニ設置シ三月二十二日ヨリ二十八日迄之ヲ施行シ検査頭數八十頭ノ内五十八頭ニ證明書ヲ交付セリ尙此外臨時検査ニ於テ證明書ヲ下附シタルモノ四頭アリ

一種牡牛検査

検査所ヲ縣内十ヶ所ニ設ケ五月十八日ヨリ三十一日迄之ヲ施行シ検査頭數二十七頭ノ中十七頭ニ對シ證明書ヲ交付セリ

一畜牛結核病検査

検査員ハ技手一人雇獸醫一人ニシテ検査畜牛ハ二千百九頭内ツベルクリン注射ヲナシタルモノ一千三百六十九頭ナリ

一馬匹去勢

年内十一、十二兩月ニ涉リ縣下十六ヶ所ニ去勢所ヲ設ケ最新式起立式去勢法ニヨリ五百二十頭ニ對シ之ヲ施行セリ而シテ去勢頭數ノ前年ニ比シ著シク増加シタルハ獎勵ノ方法其ノ宜シキヲ得タル結果ナルヘシ

一獸疫

馬ノ假性皮疽ハ東茨城外十郡ニ於テ百三十八頭炭疽ハ眞壁外一郡ニ於テ三頭發生シタレトモ何レモ甚シキ蔓延ヲナサスシテ止ミタリ

一産馬組合

久慈、多賀及常南ノ三産馬組合アリ久慈、多賀ノ兩産馬組合ニアリテハ毎年五月中四ヶ所ニ駒糶市場ヲ設ケ二才駒ノ賣賣ヲ爲セリ尙馬産獎勵ノ爲メ久慈郡組合ハ縣費ヨリ二百四十圓ノ補助金ヲ交付セリ

一産牛組合

東茨城、稻敷ノ二組合アレトモ皆本年ノ創立ニ係リ未タ事業ノ見ルヘキモノ少ナシ

山 林

一 森林開墾

森林ノ位置ニヨリ國土保安上ノ關係アリト認メラル、箇所ニ對シテハ必ス實地調査ノ上處理シタリ而シテ本年中許可セシ總筆數ハ千百四十三ナリ

一 保安林編入解除

保安林編入解除ノ申請ヲ受理シタル總數二十二筆内編入二筆解除二十筆其他知事ニ於テ解除ノ必要ヲ認メタルモノ一筆ニシテ何レモ地方森林會ヘ附議ノ爲メ調査中ナリ又主務大臣ニ於テ保安林解除ノ決定ヲナセシモノ十筆アリ

一 林業獎勵

本年度ニ於テハ從來ノ技術員五名ヲ四名ニ減シ別ニ苗圃ニ看守一名ヲ置キ林業ニ關スル講習講話、實地指導及諸般ノ調査又ハ森林事業ニ從事セシメ以テ縣下斯業ノ進歩ヲ促シタリ又主務省ノ獎勵ニ係ル特種樹種ノ獎勵ニ從事セシムル爲メ技術員一名ヲ置ケリ

一 苗圃

縣有林植栽及市町村等ノ公共團體ニ配布ノ爲メ從來ニ繼續シテ苗木ノ培養ヲナシ年内山行トシ處分セシモノ松、杉、扁柏、公孫樹、樺等ヲ合セ八十八萬二千餘本ノ多キニ及ヘリ

一 模範林

従前ノ計畫ニヨリ植栽ヲ續行シ年内ニ於テ十一町三反餘歩ノ造林ヲナセリ而シテ之ニ用ヒタル

樹種ハ黒松、杉、扁柏、欒、欒ノ五種ニシテ總數五萬本ナリ
一部分林

従前ノ計畫ニヨリ本年ヨリ植栽ヲ開始セリ而シテ年内進捗セシ總面積ハ八十一町七反餘歩ニシテ苗樹ハ赤松、黒松ノ二種三十二萬九千本ナリ

一 製炭傳習

製炭ノ改良發達ヲ計ル爲メ従前ニ引繼キ縣ヨリ教師ヲ派遣シテ當業者ニ改良法ヲ傳習セシメタリ其回数五度修業者總數百二名ナリ

水 産

一 一般ノ漁況

本年ハ暖潮四季流通シタルヲ以テ各種ノ漁業皆平年ニ優ルノ好成績ヲ擧ケタリ殊ニ鯉、魚ニ於テハ魚群ノ近海ニ來游セルニ加ヘテ餌料タル小鯉頗ル豊富ナリシヲ以テ近年稀ニ見ルノ盛況ヲ呈セリ但鹿島浦ニ於ケル鯉地曳漁ノ不漁ナリシハ前年ニ異ナラス又河川ニ於ケル漁業ハ鮭、魚ノ平年ニ比シ二倍セル好況ヲ見タル外別段ニ云フヘキモノナシ

一 免許及許可漁業

魚族ノ蕃殖、河川ノ水利、同業者ノ既得權等ヲ害セサル範圍ニ於テ年内免許又ハ許可ヲ與ヘタルモノ左ノ如シ

一 免許漁業

二十四

一 許可漁業

百七十八

一 水産試驗場

年内施行シタル試驗ハ漁撈及養殖ニシテ漁撈ハ主トシテ所屬模範船筑波丸ヲ以テ之ヲ行ヘ出漁回數總計七十三回漁獲高二千九百九十圓ニ達セリ又養殖ハ附屬養漁地及澗沼川ノ一部ニ於テ之ヲ行ヘ公魚、鯉、魴等ニ就キ調査スル所アリタリ

右ノ外前年限リ廢止セラレタル本縣水産講習所殘餘ノ生徒ヲ教授センカ爲メ水産講習部ヲ設ケ本科九人遠洋漁業科四人ヲ收容セリ

一 水産傳習

鯉養殖、佃煮及鯉節製造ノ方法ヲ傳習センカ爲メ縣下各地ニ於テ傳習會ヲ開催シ入所生徒八十三人中修業證書ヲ交付シタルモノ四十九人アリ

一 漁業組合

本年設置ノ認可ヲ與ヘタルモノ三ニシテ在來ノ組合四十六ヲ合セ總數四十九アリ何レモ組合員ヲシテ公平ニ利益ヲ享受セシムルヲ旨トシ且基金ノ積立ニ重キヲ置ケリ

一 水産組合

本縣ニ茨城縣沿海水産組合アリ支部十九ヲ各地ニ置キ水難救濟、漁夫取締、多獲者獎勵、漁撈及製造ニ關スル調査、博覽會共進會ニ關スル事務、代表者ノ派遣、紛議調停等ノ事ニ當リ水産事業ノ改善ニ努力シツ、アリ而シテ縣費ヨリ之レニ補助シタル金額ハ前年度ト同シク八百圓ナリ
又霞浦北浦等ニ於ケル水産組合モ本年八月中設置發起ノ認可ヲ得タリ

一 水産共進會

本年十一月十五日ヨリ十日間久慈郡久慈町ニ於テ八郡聯合水産共進會ヲ開催セリ其ノ出品點數ハ淡鹹水産製造物ヲ合セ九百七十點ニ達シ鱈節及佃煮ノ如キ多クノ優品ヲ出セリ而シテ本會ニ於テ最モ悅フヘキ現象ハ鯉節及佃煮其ノ他煮干鰻ノ如キ製造法各地同一步調ヲ以テ進歩シ改良ノ實蹟一般ニ普及セルヲ示セルコトナリ

一 鯉魚蕃殖

本縣ハ幾多ノ湖沼ニ富メルヲ以テ是等湖沼ニ於テ蕃殖ニ適スル魚族ノ調査ヲナセシニ鯉魚最モ適當ナルヲ認メタリ依テ本年縣費ヲ以テ二寸乃至三寸ノ鯉兒ヲ購入シ左ノ如ク放流シテ其蕃殖ヲ計レリ

- 湖 沼 六萬尾 大寶沼 四萬尾 神ノ池 三萬尾

一 優勝旗交付

本縣沿海水産業ノ振興ニ就テハ漁撈製造兩ナカラ獎勵ヲ要スレトモ目下ノ狀態ニ於テハ比較的漁撈ノ不振ナルヲ認ムルヲ以テ之レカ獎勵ノ手段トシテ沿海漁村ノ區域ニ於ケル最多獲船ノ船長ニ對シ優勝旗ヲ轉々交付スルノ内規ヲ定メ前年度ノ最多獲者二十八人ヲ選抜シテ之ヲ交付セリ

一 造船職工養成

漁業ノ改良ニ伴ヒ造船職工養成ノ急務ナルヲ認メ管内ヨリ造船職工二名ヲ選抜シ縣費ヲ以テ三重縣大湊町立造船徒弟學校ニ入學セシメタリ

工 業

一 各種工業

本縣ノ特産タル結城及石下ノ織物ハ改良ノ獎勵ヲナシツ、アルモ未タ沈衰ノ域ヲ脱スル能ハス又西茨城、眞壁兩郡ニ於ケル陶器ハ三十九年以來陶器傳習所ヲ設ケ職工養成ニ勵メタル結果製品ノ改善見ルヘキモノアリ從テ産額益々増加シ前途亦タ好望ナリ

一 工業試驗場

本年度ニ於テ結城郡石下町ニ工業試驗場ヲ設置シ染色及製織ニ關スル試驗攻究ニ從事シ當業者ニ對シ見本ノ配付、染織及器具器械ノ試驗選擇技術上ノ質疑應答ヲ爲シ染織ノ模範ヲ示シ試驗成績ノ普及ヲ圖リタルヲ以テ斯業上ニ鮮ナカラサル裨益ヲ與ヘタリ

一 手工傳習所

本年度ニ於テ水戸市ニ新設シ又支部ヲ多賀、久慈、眞壁ノ三郡ニ置キ糸拔及之レニ類スル手工ノ傳習ヲナシ年度内百三十八人ノ修業生ヲ出セリ而シテ本業ハ殊ニ婦女子ニ適シ且施工上趣味深キヲ以テ傳習志望者漸次多キヲ加フル狀勢ナリ

一 製糸獎勵

從來獎勵シタル坐繰製糸共同場返組合ハ益良好ノ成績ヲ舉ケ爲メニ各地ニ其新設計畫ヲ見ルニ至レリ、然レトモ縣經費ノ上ニ於テ教師ノ増置ヲ許サ、ルニ依リ之レ等ノ新設計畫者ノ希望ヲ満足セシムル能ハサルハ遺憾ニ堪ヘサル所ナリ

一 徒弟養成

縣下工藝ノ發展ヲ促サン爲メ本年度ヨリ縣費ヲ以テ補助ヲ與ヘ陶器、漆器、彫刻ノ徒弟通計二十三

名ヲ各専門家ニ就カシメ技藝ノ傳習ヲ受ケシメツ、アリ

商 業

一 金融ノ景況

連年不振ヲ極メタル縣下ノ經濟界ハ本年春夏ノ候繭糸價額ノ低落ニ遭遇シ一層沈靜ノ狀態ニ陥リシモ秋季ニ至リ米作豊饒ナルヲ得タルヲ以テ一時漸ク活氣ヲ帶フルヲ見タリ然レトモ從來ノ例ニ鑑ミ人心一般ニ引締リ爲メニ金融モ緩漫ニ經過シタリ

一 商業會議所

前年施行シタル水戸商業會議所議員半數改選及ヒ補缺選舉ハ不成立ニ終リシヲ以テ本年二月右ニ對スル選舉ヲ施行セリ

一 銀行

縣下現在ノ銀行ハ其數五十八内株式組織ノモノ四十六、合資組織ノモノ十、個人經營ノモノ二ニシテ前年ニ比シ總數ニ於テ一ヲ減シタリ而シテ是等銀行ノ狀況ハ大抵順境ニ在リト稱スルヲ得レトモ其二三ノモノニ至リテハ或ハ休業ノ如キ狀ヲ呈シ或ハ行金費消ノ不始末アリ或ハ預金減少ノ結果供託物ノ一部拂戻ヲ請求スルニ至リシモノアリシモ之レカ爲メ一般經濟界ニ影響ヲ及ホシタルモノナシ

雜 事

一 度量衡檢定

本年内度量衡檢定所ニ於テ檢定シタルモノハ三器ヲ併セテ總數十萬三千六百五十七ニシテ内合

格セシモノ九萬九千七百六十四不合格ノモノ三千八百九十三ナリ又檢定官吏各地ニ出張ニテ販賣者及使用者ニ對シ臨檢ヲ行ヒタリ

一 肥料検査

検査ノ成績ニ徴スルニ肥料ノ品質ハ漸次精良ニ趨キ不正品ノ如キハ次第ニ減少スル好傾向ヲ示セリ又其需用ノ狀況ハ數年來化學肥料ヲ使用スルモノ多數ナリシモ本年ニ至リテハ經濟的ノ關係ヨリ大豆粕ヲ需用スルモノ甚タ増大シタルカ如シ今年内ニ於ケル營業免許數及犯則者等ヲ述ヘンニ營業免許數ハ肥料取締法改正以前即十月以前取扱ノ分製造六十八名販賣四百三十三名其後ノ分製造三名賣買九十一名ニシテ十月一日ニ於ケル現在數ハ製造八百五十二名販賣千五百四十一名ナリ又法規ニ違犯シテ處分セラレシモノハ十八名ニシテ何レモ改正法實施以前ノ事實ニ係レリ

一 會社

本年末ニ於ケル會社總數百十ニシテ内株式十四、合資六十八、合名二十六、株式合資二、概ネ順調ヲ以テ發達シツ、アリ

一 産業組合

縣下ノ産業組合ハ年ヲ逐フテ發達シ本年末ニ於ケル現在數百五十二ニシテ前年ニ比シ二十五ヲ増加セリ之ヲ事業ニヨリテ區別スレハ信用組合五十四、購買組合五十三、生産組合一、購買販賣組合二十二、生産販賣組合二、信用購買組合九、販賣組合四、信用購買販賣組合七ニシテ何レモ創立日尙ホ淺ク未タ運用ノ方法ニ習熟セスト雖トモ五六ノモノニ於テハ他ノ模範タルニ足ルノ好成绩ヲ擧ケツ、アリ

一 同業組合

縣下年末現在ノ同業組合ハ總數百二十内茶業組合十五、產牛馬組合五、水産組合一、漁業組合四十九、酒造組合十二、準則組合三十五、重要物産同業組合三ニシテ前年ニ比シテ十ヲ増加セリ

一 共進會、品評會

殖産興業ノ進歩ト共ニ共進會、品評會ノ開催愈多キヲ加ヘ孰レモ良好ノ成績ヲ示セリ而シテ年内縣下各地ニ開催セラレタル總數ハ三十二ニシテ前年ニ比シテ九ヲ増加セリ尙長野縣主催一府十縣聯合共進會ニ賛同シ總數五千七百六十點ノ出品ヲナシ縣下産業ノ發展ヲ助長シタリ

一 測 候

水戸測候所ニ於ケル事務ノ概況左ノ如シ

一 觀測 觀測ヲナシタル回数ハ年内八千七百六十回ナリ

二 氣象 本年一月中旬ニ於テ少ク高温ナリシ外概シテ低温寡雨ナリキ三月ハ溫度平年ニ異ナラサレトモ降水稍多量ニシテ翌月ニ及ヒタリ四月八、九兩日ニ亘リ觀測シタル降雪ハ測候所創立以來未曾有ノ最遲ニシテ管内南西部地方ハ積量七、八寸ニ及ヒタル所アリシト云フ又五月十六日早曉結霜ヲ觀測セリ是亦創立以來未曾有ノ晚霜ナリシモ寒威甚シカラサリシト結霜ノ程度頗ル微弱ナリシトヲ以テ大部分ノ地域ニ被害ヲ現ハスニ至ラサリキ四月中旬ヨリ六月上旬ニ亘リ溫度降水共ニ平年ト格別ノ較差ナキニ拘ラス日照時數著ク多數ナリシハ養蚕及麥作ニ便宜ヲ與ヘシナラン六、七兩月間管内所々ニ數回ノ降雪落雷旋風等ヲ現出セリ就中六月八日ニ於ケル降雪ハ被害多大ナルモノアリキ六月中旬ヨリ梅雨ノ特徴最著ク連日天氣陰濕爲メニ七

月上半ハ溫度甚タ低下シタレトモ全月下旬全ク夏期ノ常態ニ復シ八月ニ於テハ頗ル高溫ナリシ爲メ稻作ニ好影響ヲ與ヘタルモノ、如シ九月ハ前月ニ反シ急激ニ冷氣ヲ催フシ稻禾登熟上一般ニ懸念セラレタリ十月ハ上旬及下旬ニ多少ノ高溫ヲ見タルノ外概ネ低溫ニシテ引續キ冬季ニ及ヒ十一月上旬ノ終期ヨリ翌月中旬ノ始メ迄ニ於テ測候所創立以來曾テナキ大旱ヲ現出シタリ之ヲ要スルニ本年ノ氣候ハ大體ニ於テ經過良好ナリシト云フヘク殊ニ夏秋ノ際洪水ヲ來スヘキ大雨ナカリシハ湖川ニ富メル本縣ノ最モ幸トスル所ナリキ左ニ其ノ重ナル事項ヲ列舉セン

イ溫度 平均溫度ハ十二度(華氏五十四度)ニシテ平年ニ比シ零度三低シ而シテ最高ノ極ハ八月一、二日ニ於ケル三十三度(華氏九十二度)ニシテ平年ヨリ零度一、最低ノ極ハ一月二十三日ニ於ケル氷點下八度二華氏十七度)ニシテ平年ヨリ零度二孰レモ高シ

ロ降水 全年ノ總量ハ千四百二十三耗(水深曲尺四尺七寸弱)ニシテ一坪面ニ二十六石七升餘ノ水ヲ容レタル割合)ニシテ平年ニ比シ僅ニ二十五耗七寡シ而シテ最多ノ月ハ九月ニシテ二百七十耗ニ、最少ハ十一月ニシテ僅ニ六耗六ナリ又一日ノ最多ハ三月七日ニ於ケル五十九耗一、一時間ノ最多ハ四月二十三日午後八時ニ於ケル十六耗六ナリ降水ノアリシ日數ハ百五十三日ニシテ平年ニ比シ五日寡シ而シテ月別ノ最多ハ六月ノ十九日最少ハ十一月ノ四日ナリトス

ハ日照時 全年ノ總時數ハ千七百十九時九ニシテ平年ニ比シ四十六時九少シ而シテ其ノ可照時數ニ對スル割合ハ百分ノ三十九ニ當レリ

ニ風 全年中風方向ノ最多ハ北北西ノ千二百七十九回ナリトス之ニ次クヲ北北東ノ千五百五十九回ニシテ北八百四十四回北東八百二回北西七百四十二回東北東七百三十二回ナリ最少ハ南東二百五回ニシテ全年平均ハ北三度東ナリトス

風速度ノ全年平均ハ三米六(一秒平均)ニシテ平年ニ比シニ粉弱シ而シテ年中ノ最強ハ四月九日午後四時ニ於テ北北東ノ方向ヲ以テ十九米六(曲尺六丈五尺弱)ニシテ一坪横面ニ對スル壓力四十貫六百六十(餘)ヲ吹走セルモノトス

ホ湿度及雲量 全年平均ノ湿度ハ七十八ニシテ平年ニ比シ一少シ而シテ最多ノ月ハ八月ニシテ八十七、最少ノ月ハ二月ニシテ六十八ナリ年中ノ最少極數ハ一月二十三日正午ニ於ケル二十一ナリ又全年平均雲量ハ六一ニシテ平年ニ比シ〇・二少シ

ハ天氣日數 快晴日數ハ六十二日ニシテ平年ニ比シ八日多ク晴天日數ハ百六十日ニシテ平年ニ比シ五日多シ曇天日數ハ百四十四日ニシテ平年ニ比シ十二日少シ又降雪日數ハ十四日ニシテ平年ヨリ三日少ク結霜日數ハ百九日ニシテ平年ヨリ四日多ク電雷日數ハ三十六日ニシテ平年ヨリ十七日多シ

ト地震 全年ノ總回数ハ百三十五回ニシテ平年ニ比シ四十一回少シ而シテ人身ニ感覺ヲ與ヘタルハ百三回ニシテ多少恐怖ノ念ヲ生セシメタルモノハ僅ニ五回ニ過キス

チ初終霜雪 初霜ハ四十年十月二十七日ニシテ平年ニ比シ五日速ク終霜ハ四十一年五月十六日ニシテ平年ヨリ二十八日遅シ又初雪ハ四十年十二月二十二日ニシテ平年ニ比シ六日速ク終雪ハ四十一年四月九日ニシテ平年ニ比シ十八日遅シ

其ノ他氣象ノ狀況ハ本縣統計書第一編氣象ノ部ニ掲載セリ

一 産業ニ關スル令達

本年中本縣ニ於テ發布ノ産業ニ關スル縣令訓令ノ件目左ノ如シ但シ訓令ハ縣報ヲ以テ公布セシモノ、外ハ之ヲ除ケリ

- 一 手工傳習所規則 (縣令 第十二號 三月)
- 一 農事及水産講習所規則廢止 (全 第十三號 三月)
- 一 水産傳習會規則 (全 第十八條 四月)
- 一 耕地整理補助規程 (全 第十九號 四月)
- 一 耕地整理區内ノ國有土地ニ關スル申請規程 (全 第三十五號 七月)
- 一 蠶病豫防法施行手續中改正 (全 第四十四號 七月)
- 一 牛疫豫防ノ爲メ牛羊山羊等輸入停止 (全 第四十八號 七月)
- 一 豚輸入停止 (全 第六十九號 十月)
- 一 肥料取締法施行細則 (全 第七十三號 十月)
- 一 共進會品評會設置規則中改正 (全 第八十一號 十一月)
- 一 農事試驗場規則改正 (全 第八十三號 十一月)
- 一 蠶病豫防講習會規程 (全 第八十五號 十二月)
- 一 耕地整理補助規程 (全 第八十六號 十二月)
- 一 雜植物油粕肥料ヲ製造輸入移入販賣スル營業者保證添付ノ件 (全 第九十號 十二月)

- 一 米穀改良ニ關スル件 (訓令甲第七號一月)
- 一 肥料購入方ニ關スル件 (全 甲第八號一月)
- 一 不要存置國有林野賣拂出願ニ關スル件 (全 甲第十五號三月)
- 一 暴風警報信號標取扱規則改正 (全 乙第九十七號三月)
- 一 暴風警報表示手續中改正 (全 乙第九十八號三月)
- 一 勸業費所屬職員旅費支給規則 (全 乙第九十九號三月)
- 一 工業試驗場運轉資金取扱手續 (全 乙第三百三號四月)
- 一 工業試驗場規則 (全 乙第四百號四月)
- 一 工業試驗場處務規程 (全 乙第一百號四月)
- 一 黑穗防除ノ件 (全 甲第二十六號五月)
- 一 田稗拔取實行ノ件 (全 甲第二十九號五月)
- 一 蠶病豫防ニ關スル件 (全 甲第三十號五月)
- 一 害虫驅除ノ件 (全 甲第三十一號五月)
- 一 天氣豫報信號表示手續改正 (全 甲第五十一號十二月)
- 一 暴風警報信號表示手續改正 (全 乙第二百五十五號十二月)
- 一 暴風警報信號標取扱規程改正 (全 乙第二百五十六號十二月)
- 一 暴風警報天氣豫報通報手續改正 (全 乙第二百五十七號十二月)
- 一 勸業費所屬職員旅費支給規則中改正 (全 乙第二百六十三號十二月)

又告示二百九十六件告諭十件ヲ發シタリ